

令和7年6月23日

1番 高橋 裕子

## 議員研修報告書

日時:令和7年6月18日(水)~20日(金)

場所:福岡県久留米市議会・福岡県三井郡大刀洗町議会・熊本県防災センター

参加:議員9名・総務課長・事務局3名

### 1. 久留米市議会一般質問傍聴

一般質問最終日ということもあり、1名の傍聴を行った。

議員の質問は、全体を通して20分と決められており、時間を意識し簡潔な説明・質問が求められる為、聞きやすいと感じた。

当議会は1時間の枠があるが、説明・質問が長くかかることもあり、問題点が明確でなくなるケースがある為、取り入れるべきではないかと思う。

余談ではあるが、答弁はいらぬ。と答弁が出来ない・させないケースもあり、それはあまりに一方的ではないかと常々思っている。

### 2. 大刀洗町議会

#### (1) 議会運営

議会報告会と題し、町民に集まっていただき、議会の報告を行い、また相談や意見を求め、それに必ず返答する姿勢が素晴らしいと感じる。議員と町民との距離が近く、参考にすべきと感じた。議会モニター制度は、町民の町政への意識も高まり、議会運営においても大変プラスになる。

#### (2) 議会広報

6年度コンクール1位の広報とあって、確かに見やく読みやすい。レイアウトからほぼ議員が行うとのこと。2.5時間×5日、広報作成に費やすそうで、やりすぎてしまっているとはおっしゃっていたが、費やす時間が思い入れに繋がり、頭が下がる思いがする。

文字数が多い事が思いは伝わると思いがちではあるが、読み手をもっと考えた議会だよりにしていきたい。

### 3. 熊本県防災センター

自動ではない、自動ドア。25キロ以上の人を通れば開き停電が関係しないドアは、防災のレベルが違うと感じる。度重なる災害があったからこそ、防災意識も高くなる。

今後、大きな地震が必ず来るといわれている。当町でも、災害や原発事故などの避難指示があった際、だれでも理解できるようなシステムを強化すべきだと思う。

ないことがベストであるが、町民を守る為、努力していただき是非、協力したいと思う。